

5年赤組 じぶんの時間

大事なことを考える中で、生き方、在り方を捉えました



ほけんやちょうせんで大事なと

成功は楽しくない

真ん中は友情にしてたけど、一番は思いやりかも。

協力
友情
楽しむ (みんなが)
チームワーク
思いやり
やさしさ

チャレンジ
プライド → 自分を知らず
支え合い
態度
ゆずり合い → うまいかな
コミュニケーション
関わり
ふれあう
話しを聞く

楽しくやることが
ちょうせん、ほけんには一番大切。

態度も大切 → ぶざけで楽しいはちがう
チャレンジ → 進まずいから
友情 → そのときだけはちがうあとを続ける
ふれあう → 人によって楽しいことはちがうから
協力 → みんなで話し合うことが大切
やさしさ → 低学年もできる
支え合う → 1人だけじゃい

結論

大谷ノートを活用することで、何が大切かを考えるきっかけをつきました！

運動会で勝つために何が大切かを考え、その後の授業でも比較して捉えることにつなげました。

運動会で勝つためには何が大切か考える

初めに比べて、大切にしたい

勝利

応援 17人	協力 20人	楽しむ 7人	仲間 3人
努力 22人	練習 27人	友情 3人	頑張る 2人
練習 27人	練習 17人	協力 3人	頑張る 2人
練習 17人	練習 17人	協力 3人	頑張る 2人
練習 17人	練習 17人	協力 3人	頑張る 2人

6/6 ④ ほけんの時間の振り返りをしよう

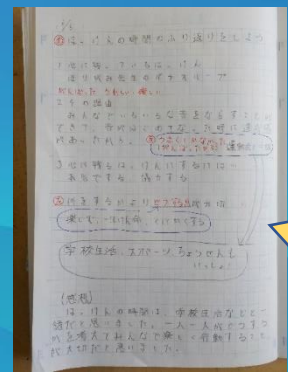
1. だに残っているほけん
地震 木 静電気
がんばった 楽しい 楽しい
自分 自分 自分

2. その理由
自分とちが物を組み合わせて
テントとモックから
自分で木をこらして楽しかったから
自分だけの物の
のびのび体験はやっぱり
達成感
うまいかなかった
(がんばってやった)
運動会
といっしょ

3. だに残るほけんには...
何をやるかより、どうするか
身は一生けん命で本気でやる
協力と一か一か
考えるとがんばること仲よく
学校生活、スポーツ、タグラグビー
ちょうせん、もいっしょ



友達との交流を通して考えを深めたり更新したりして価値の吟味をしています。



じぶんノートにもしっかきと自分の考えや友達の意見がまとめられており、思考の流れが分かります。